オキスポコナゾールフマル酸塩水和剤 <b>オーシャイン水和剤</b>	取扱メーカー: 〇 A T 原体メーカー: 〇 A T
成分: オキスポコナゾールフマル酸塩〔アゾール系〕20.0%	性状:類白色水和性粉末45 µ m 以下 毒性:普通物 消防法:——

#### 

- ●各種果樹作物の病害に対して広いスペクトラム を持つことから、病害の同時防除が可能。
- ●従来のDMI剤では難防除とされた各種病害にも有効で、DMI剤としては初めて灰色かび病にも点効を示す。
- ●予防・治療効果を併せ持ち、幅広い散布適期幅を有し、耐雨性にも優れており、安定した効果を示す。
- ●有用昆虫, 天敵に対して安全性の高い殺菌剤である。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】…………

- ●同時防除を考慮し、各種対象病害の発生時期に 散布する。
- ●発病前~発病初期に病勢に応じて作物に全面散 布する。

### 【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●ぶどうに使用する場合、次の事項に注意する。 ○果実肥大期(だいず粒大)以降の散布で、散 布後の薬剤の乾きが遅い場合、ノースレッド、 ハニーシードレス、ハニービーナス及び巨峰の 果実表面にさび果を生じるおそれがあるので、 園地管理の徹底及び使用濃度を厳守する。
  - ○無袋栽培で使用する場合は、果房に汚れが生じるので、果実肥大期中期以降の散布は注意する。
- ●周辺の作物にかかると薬害が生じる可能性があるので、かからないように注意する。
- ●共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

## 【安全対策上の注意】 ……………

●眼に入らないように注意(眼刺激)。

# 

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数		オキスポコナゾールフマル酸 塩を含む農薬の総使用回数
りんご	黒星病 赤星病 モニリア病	3000~ 4000倍 2000~4000倍		7日前まで	5 回以内	散布	5 回以内
	うどんこ病 斑点落葉病 黒点病	2000~ 3000倍					
	すす点病 すす斑病	3000倍					
おうとう	灰星病 幼果菌核病 褐色せん孔病	3000~4000倍					
なし	黒星病 赤星病 黒斑病 うどんこ病	3000~ 4000倍 2000倍	200 ~ 700 ℓ				
小粒核果類 (うめを除く)	ア ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	3000倍		前日まで	3回以内		3 回以内
う め	灰色かび病 灰星病 黒星病						
\$ \$	すす斑症 灰星病 黒星病	2000~ 3000倍	6 06 6 6 6				
ネクタリン	ホモプシス腐敗病 灰星病 黒星病 ホモプシス腐敗病	1000~2000倍 2000~ 3000倍 2000倍					
ぶどう	芽枯病 うどんこ病 黒とう病 灰色かび病	1000倍 2000~ 3000倍		30日前まで 7日前まで	2回以内		2回以内
かんきつ (みかんを除く)	そうか病 灰色かび病	0000 11:					5 回以内
みかん	貯蔵病害 (緑かび病) 貯蔵病害 (青かび病)	2000倍		前日まで	5 回以内		